

収益構造の把握による業績改善の対策法 ～管理会計の活用法～

売上や粗利を上げても、当期純利益を増やせていないことはありませんか？なぜなら、損益計算書そのまま（売上や粗利）では自社の収益構造を正しく把握できないため、業績改善の対策を十分に打てないからです。

自社の収益構造を把握するためには、損益計算書に手を加える、つまり管理会計が必要となります。管理会計を活用して収益構造を把握し、業績改善のための対策を打ちましょう！

◆主な内容◆

- ①損益計算書を理解する ～売上と粗利～
- ②損益計算書に手を加える ～経費を変動費と固定費に分解～
- ③自社の収益構造を把握する ～粗利重視から限界利益重視へ～
- ④業績改善のための対策を打つ ～管理会計の活用～



京都市出身。京都工芸繊維大学大学院でバイオテクノロジーを専攻後、京セラ(株)に入社。同社では営業部門、本社経営管理部門に従事し、常務表彰も受賞。退社後、税理士資格を取得。現在は税務顧問業務の他、企業年金、個人資産形成のコンサルティングも行う。AFP。証券外務員一種。2023年に東商新聞でインボイスコラム連載。

税理士
講師／藤田 功 氏

■開催日時 2025年 6月30日（月）14：00～16：00

■開催場所 中央区役所 8階 大会議室（中央区築地1-1-1）

■対象・定員 主に区内の中小企業経営者及び従業員 100名（先着順）

■参加無料 事前申込制

■申込方法 東京商工会議所HPの「イベントを検索」に（イベント番号：205283（半角））をご入力、または、右上の二次元コードよりお申込みください。



【重要なお知らせ】 イベント・セミナーのお申込には、東京商工会議所の会員・非会員に関わらず、東京商工会議所の「マイページ」の登録が必要です。

※イ①>申込担当者様ごとに、ご登録できます。ご登録をいただきますと、基本的な申込者情報（氏名・電話番号等）は自動入力されるようになります。

※イ②>申込後の履歴はマイページ内で確認いただくことができます。

※定員に達し次第、締め切りとなります。参加できない方のみご連絡します。

■問合せ先 中央区工業団体連合会・商店街連合会事務局 TEL6228-7906 FAX6228-7908

■主催 中央区・東京商工会議所中央支部・中央区商店街連合会・中央区工業団体連合会